



# 書物の過去・現在・未来

— 古文書から電子図書へ —

「記録して残す」ということは、人類文化の発展において最も大きな功績を残してきた行為といえます。たくさん記録が書かれ、その多くが長い年月の中で消え去っていきました。かろうじて残されたものは古典文学や古文書として、現在では人類の文化遺産として光り輝いています。今回の講座では、このような「記録として残された」書物の歴史を今一度見直してみます。また、急激なデジタル情報化が進む現代は、電子図書、電子書籍時代の黎明期であると言われています。公開講座では「書物」というものを通して、文明の転換期である現代を検証していきたいと思えます。

2011

- 9/20(火)** 南仏中世のシンソングライターたち  
井上 富江 (食物栄養学科)
- 9/27(火)** 博物館図書室の問題点と課題  
段上 達雄 (史学・文化財学科)
- 10/4(火)** 本からデジタル情報へ  
西村 靖史 (人間関係学科)
- 10/11(火)** ラテン碑文集成(CIL)に見るローマ人の肉筆  
池口 守 (史学・文化財学科)
- 10/18(火)** 電子書籍普及の鍵 —可能性と日本の現実—  
川村 正敏 (国際言語文化学科)
- 10/25(火)** 活字を盲信すること勿れ<sup>なか</sup> —日本近代文学の本文に関する諸問題—  
瓜生 清 (国際言語文化学科)
- 11/1(火)** 19世紀フランス —出版界の巨星バルザック—  
柏木 隆雄 (大手前大学教授)
- 11/15(火)** 会社四季報にみる戦前の株式投資  
米村 浩 (国際経営学科)
- 11/22(火)** アーカイブズ —古文書から電子文書まで—  
針谷 武志 (史学・文化財学科)
- 11/29(火)** 図書館発! —大学と市民で生産された知的情報を公開する—  
石井 保廣 (司書課程)
- 12/6(火)** 手作りの源氏物語 —紫式部の場合—  
浅野 則子 (国際言語文化学科)
- 12/13(火)** 不整脈治療の基礎を築いた大分県ゆかりの人々  
米持 英俊 (食物栄養学科)

2012

- 1/10(火)** 古文書の世界  
田村 憲美 (史学・文化財学科)

## シンポジウム

**1/7(土)** 3号館ホール  
13:00~16:10

基調講演 「書物の現在と未来、電子図書は黒船か？」

講師 前田 俊秀 (三修社社長)

シンポジウム 「情報のデジタル化と電子図書」

入場  
無料

会場  
別府大学 3号館ホール  
大分県別府市北石垣82

時間  
火曜日2限目  
10:40~12:10

お問い合わせ先  
0977-67-0101 (大 学)  
(教務課へ)  
<http://www.beppu-u.ac.jp/>